

新年のごあいさつ

登別市議会議員
熊野の正宏
くまの まさひろ



明けましておめでとうございます。
市民のみなさまには、明るく希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
昨年を振り返ってみますと、国の内外を問わず大変動きの激しい一年でありました。
さて、地方分権時代を迎えた今日、地方自治体においては、厳しい財政環境、少子高齢化の進展、国際化や情報化への対応などの課題が山積しており、また、市町村合併も全国的に大きな問題となっております。
私たちのふるさと登別市を将来にわたり明るく住み良いまちとして発展させていくためには、行政、議会と市民のみなさまが共に知恵を出し合い、一丸となってまちづくりを進めていかなければならないと考えております。
登別市議会といたしましても、みなさまとの積極的な対話や情報提供に努め、開かれた議会を目指すとともに、議会の機能と権能を十分発揮して、明るく希望に満ちた活力ある郷土を築くため、全力を尽くす決意でありますので、一層のご支援とご協力をお願いいたします。
終わりに、この一年がみなさまにとってより良い年になりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

登別市長
上野の晃
うえの あきら



新年明けましておめでとうございます。
市民のみなさまには、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
旧年中は、住み良いまちづくりのため、ご支援とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。
昨年は、厳しい経済情勢が続く中、地域経済のあらゆる分野で苦戦を強いられた年でありました。その中でも、『ふおれすと鉱山』のオープンをはじめ、中国・広州市との友好交流促進都市提携、新火葬場建設工事の着手など、将来につながる芽をはぐくみながら、住み良いまちづくりに取り組んでまいりました。
本年は、新たな行政改革や幅広いニーズに対応した健康増進施設『新市民プール』の建設工事に着手するとともに、先人そして私たちが築き上げてきた『登別』の将来のあり方を問う『市町村合併』について、市民のみなさまと意見交換しながら、進むべき方向を見いだしてまいりたいと考えております。
本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民のみなさまにとりまして、明るく幸多い年となりますようご祈念申し上げます。